

脳卒中発症登録事業状況

県内の医療機関から提供された脳卒中患者（死亡を含む。）の発症登録の状況は次のとおりである。

ここでは脳卒中登録様式 1 号に基づき情報提供された脳卒中患者情報のうち、平成 22 年 1 月 1 日から平成 22 年 12 月 31 日までの発症として登録したものについて扱う。（表中の率【％】については小数点以下第 2 位を四捨五入した値、図中の率【％】については小数点以下第 1 位を四捨五入した値を示した。）

1 医療機関所在地別報告状況

協力医療機関の所在地により区分した場合の報告状況である。

	協力医療機関数	発症登録のべ件数	うち死亡件数
宇都宮市	6	840	65
県西健康福祉センター	8	393	59
県東健康福祉センター	4	297	48
県南健康福祉センター	7	1091	110
県北健康福祉センター	3	178	32
安足健康福祉センター	2	443	80
合計	30	3242	394
急性期医療機関	13	2538	310
回復期医療機関	10	466	46
急性期及び回復期医療機関	1	167	25
それ以外の医療機関	6	71	13

2 患者住所地別報告状況

登録された患者の住所により区分した場合の報告状況である。

	協力医療機関数	発症登録のべ件数	うち死亡件数
宇都宮市	16	672	55
県西健康福祉センター	20	480	63
県東健康福祉センター	11	343	52
県南健康福祉センター	17	902	108
県北健康福祉センター	15	407	46
安足健康福祉センター	9	438	70
合計	—	3242	394

3 病型別・初再発別登録状況

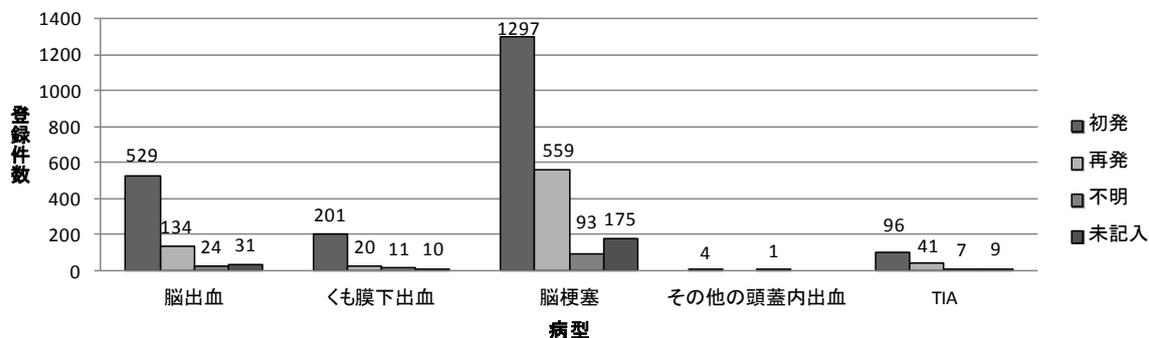
病型別の登録状況では、脳梗塞の診断が最も多く 2,124 件 (65.5%)、次いで脳出血 718 件 (22.1%)、くも膜下出血 242 件 (7.5%) であった。初発再発別の登録状況では、初発の診断が 2,127 件 (65.6%)、再発が 754 件 (23.3%)、不明が 136 件 (4.2%)、未記入が 225 件 (6.9%) であった (表 1・図 1)。

全登録に占める再発率は、脳梗塞で 26.3% (559/2,124 件)、脳出血で 18.7% (134/718 件)、くも膜下出血で 8.3% (20/242 件) であった。

表1 登録状況(病型別)

診断病型	初発	再発	不明	未記入	登録数
脳内出血	529	134	24	31	718
くも膜下出血	201	20	11	10	242
脳梗塞合計	1297	559	93	175	2124
脳梗塞-アテローム血栓性梗塞	451	218	25	27	721
脳梗塞-心原性脳梗塞	307	107	22	20	456
脳梗塞-ラクナ梗塞	295	105	10	33	443
脳梗塞-その他の脳梗塞	111	47	15	20	193
脳梗塞-病型不明の脳梗塞	57	35	14	7	113
脳梗塞-未記入	76	47	7	68	198
その他の非外傷性頭蓋内出血	4		1		5
TIA	96	41	7	9	153
総計	2127	754	136	225	3242

図1 病型別初発再発別登録件数



4 性別・年齢階級別登録状況

1) 性別・年齢階級別登録状況

年齢階級別では、男は60～79歳、女は80歳代の登録件数が最多であった(図2)。

男は60～79歳、女は70～89歳の占める割合が半数を超えた(図3・4)。

図2 性別年齢階級別登録数

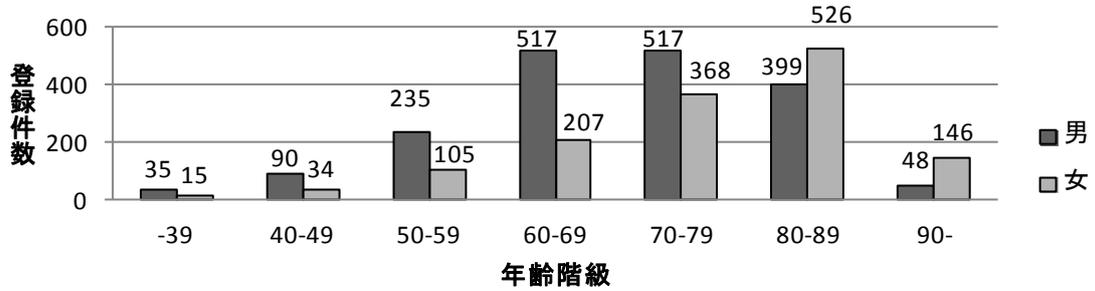


図3 年齢階級別の登録者の構成 (男)

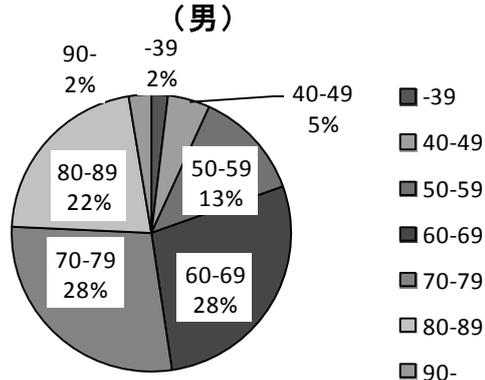
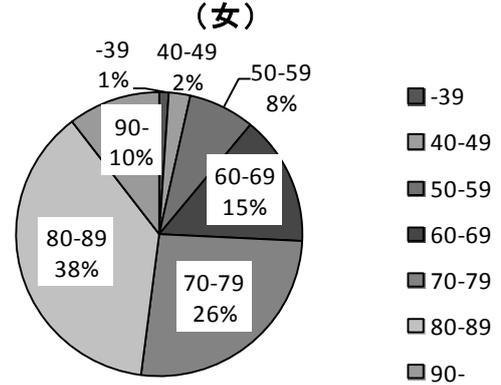


図4 年齢階級別の登録者の構成 (女)



2) 病型別・初再発別・性別・年齢階級別登録状況

(1) 脳出血

初発では、男は60歳代、女は80歳代が最多であった(図5)。

再発では、男は70歳代で多く、女は80歳代が最多であった(図6)。

図5 性別年齢階級別登録件数(脳出血 初発)

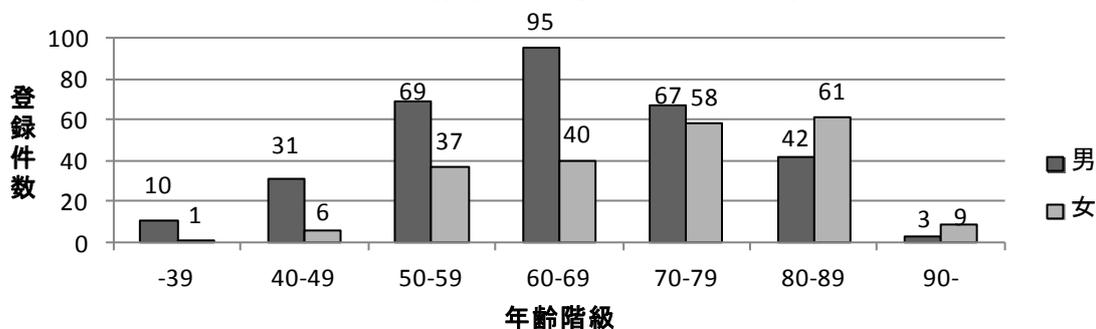
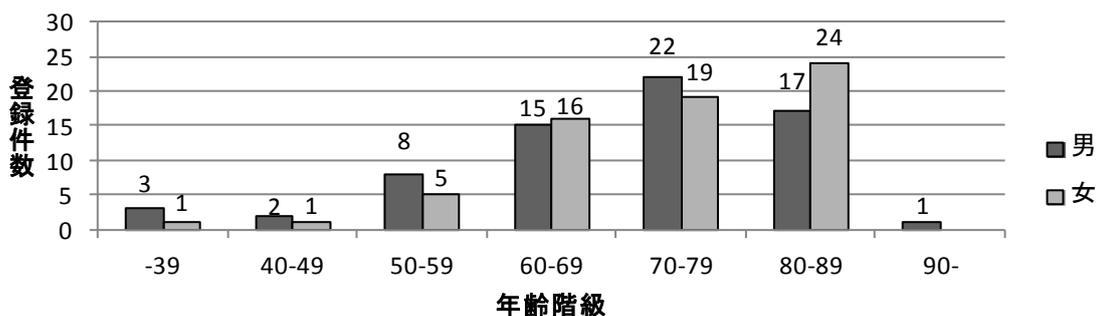


図6 性別年齢階級別登録件数(脳出血 再発)



(2) くも膜下出血

初発では、男女ともに60歳代が多かった(図7)。

再発は、全体に報告数が少なく、女は60~79歳が多かった(図8)。

図7 性別年齢階級別登録件数(くも膜下出血 初発)

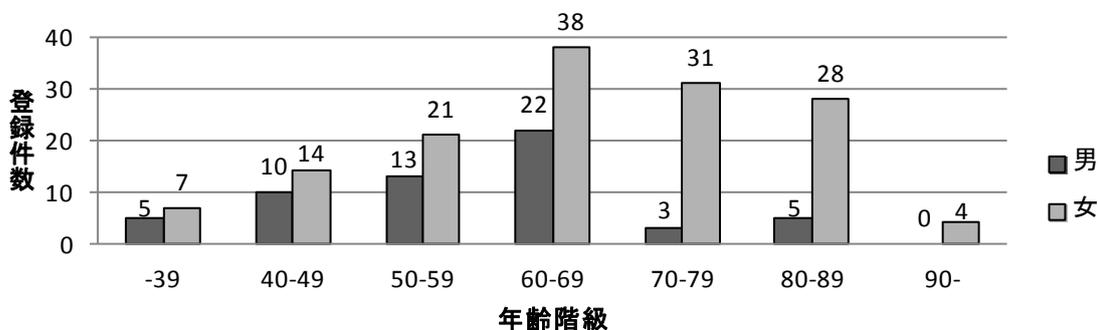
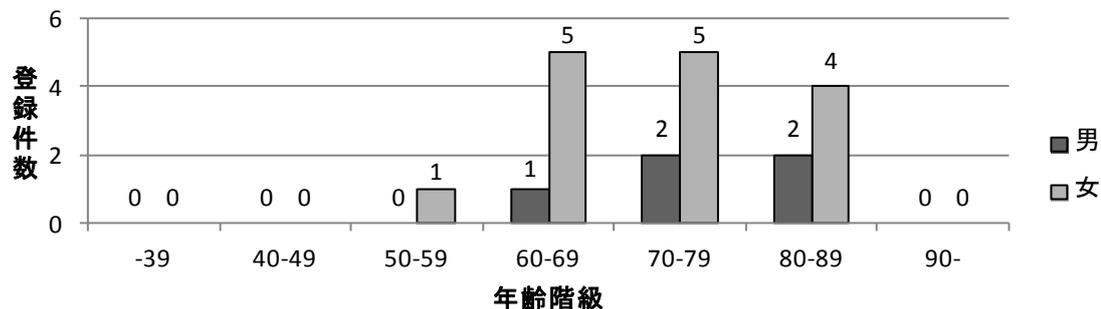


図8 性別年齢階級別登録件数(くも膜下出血 再発)



(3)脳梗塞

①脳梗塞全体

男は、初発・再発ともに70歳代が最も多く、女は80歳代が多かった(図9・10)。

図9 性別年齢階級別登録件数(脳梗塞 初発)

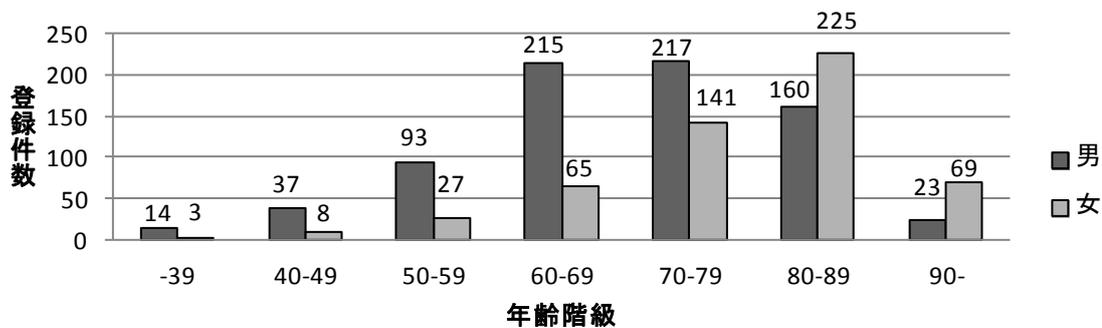
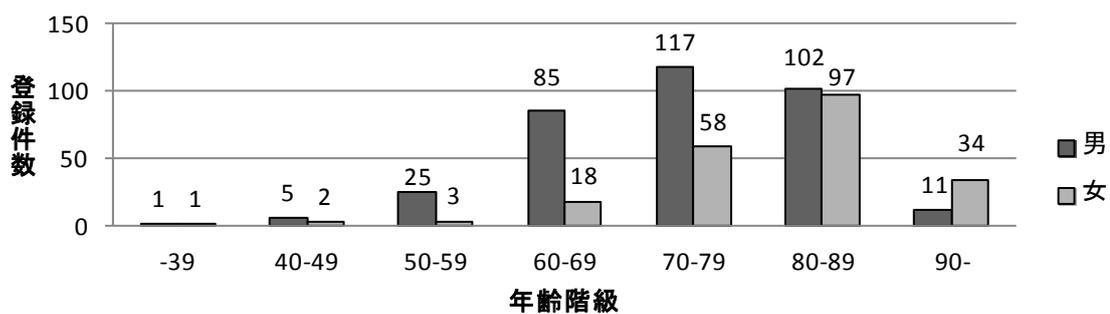


図10 性別年齢階級別登録件数(脳梗塞 再発)



②アテローム血栓性梗塞

初発の男は60歳代、女は80歳代が最多であり（図11）、再発の男は70歳代、女は80歳代で最多だった（図12）。

図11 性別年齢階級別登録件数(アテローム血栓性脳梗塞 初発)

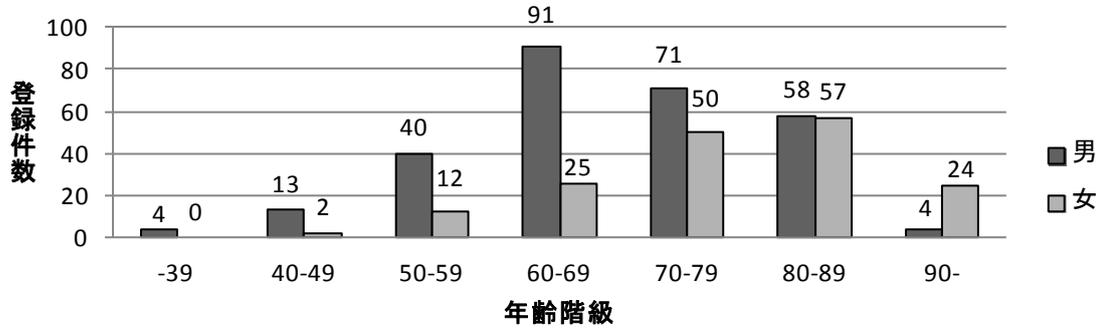
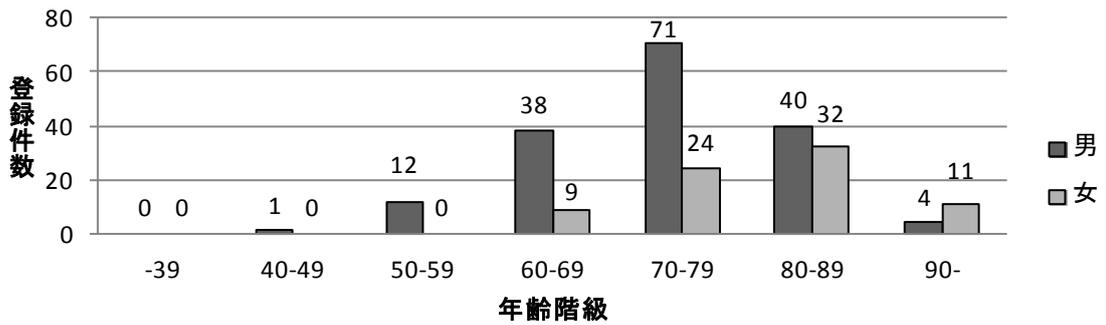


図12 性別年齢階級別登録件数(アテローム血栓性脳梗塞 再発)



③心原性脳梗塞

初発の男は70歳代、女は80歳代が最も多かった（図13）。

再発は男女ともに80歳代が最も多かった（図14）。

図13 性別年齢階級別登録件数(心原性脳梗塞 初発)

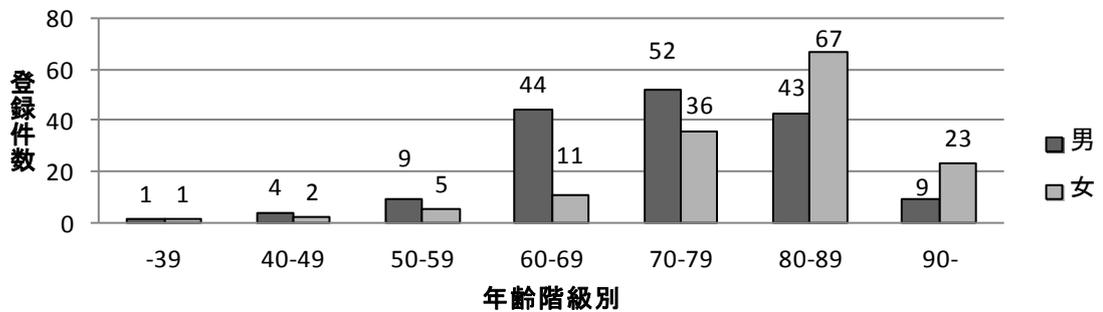
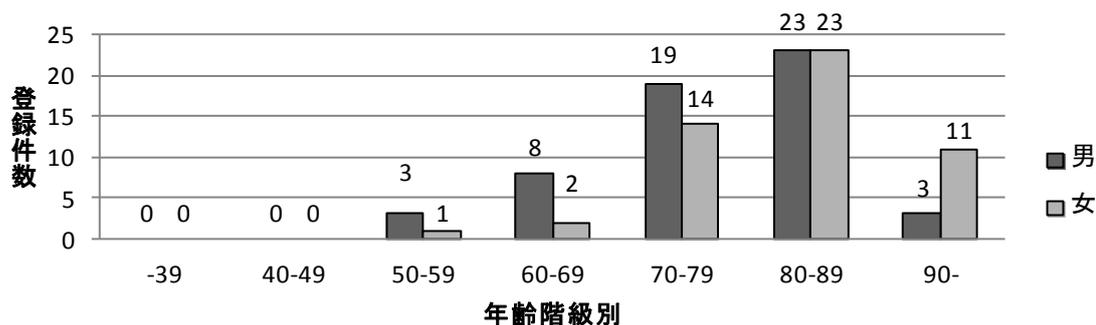


図14 性別年齢階級別登録件数(心原性脳梗塞 再発)



④ラクナ梗塞

初発・再発ともに男が多く、男は70歳代、女は80歳代が最も多かった。(図15・16)

図15 性別年齢階級別登録件数(ラクナ梗塞 初発)

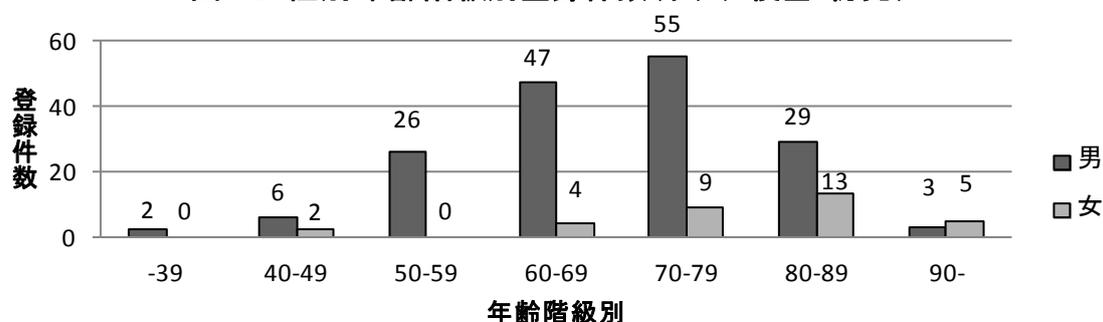
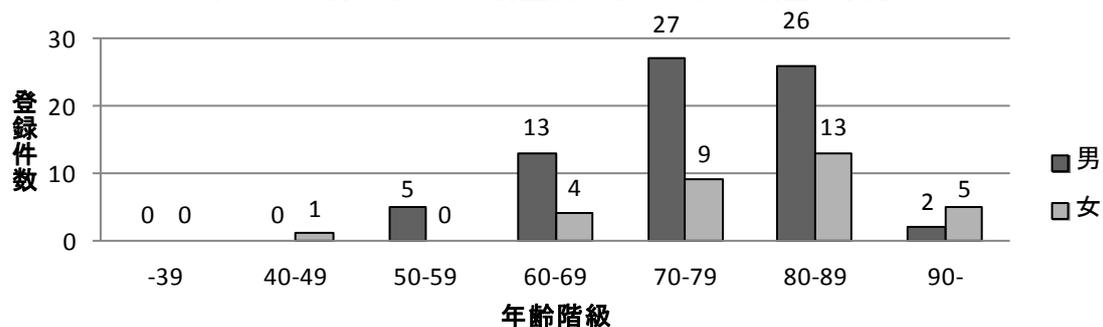


図16 性別年齢階級別登録件数(ラクナ梗塞 再発)



(4) TIA

初発・再発ともに、男性は70歳代、女性は80歳代が多かった（図17・18）。

図17 性別年齢階級別登録件数(TIA 初発)

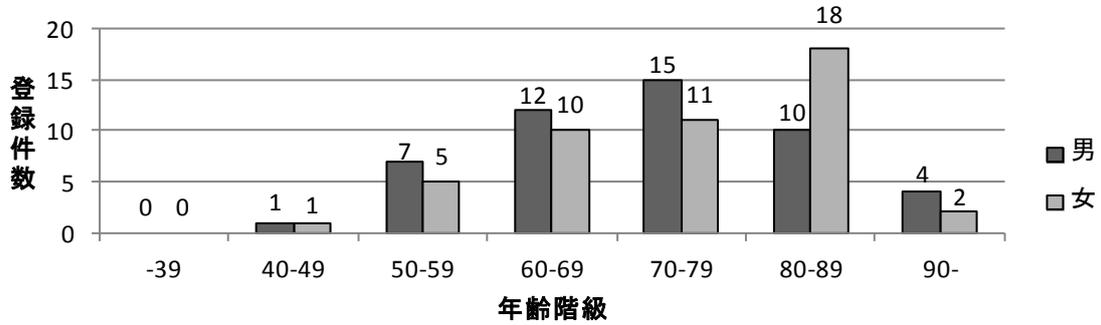
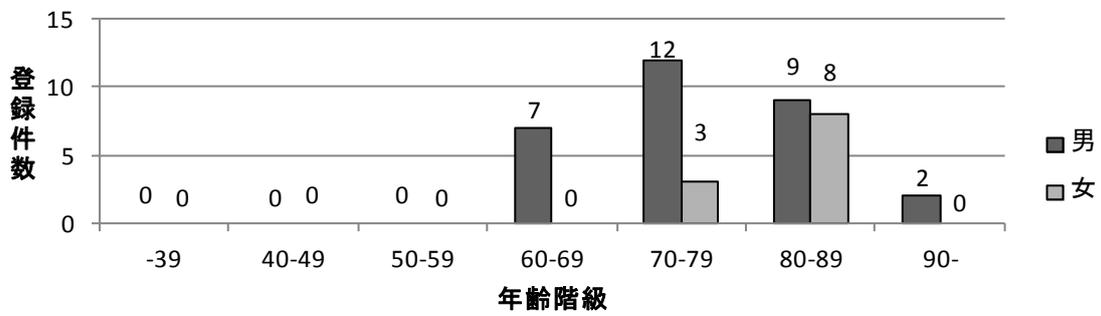


図18 性別年齢階級別登録件数(TIA 再発)



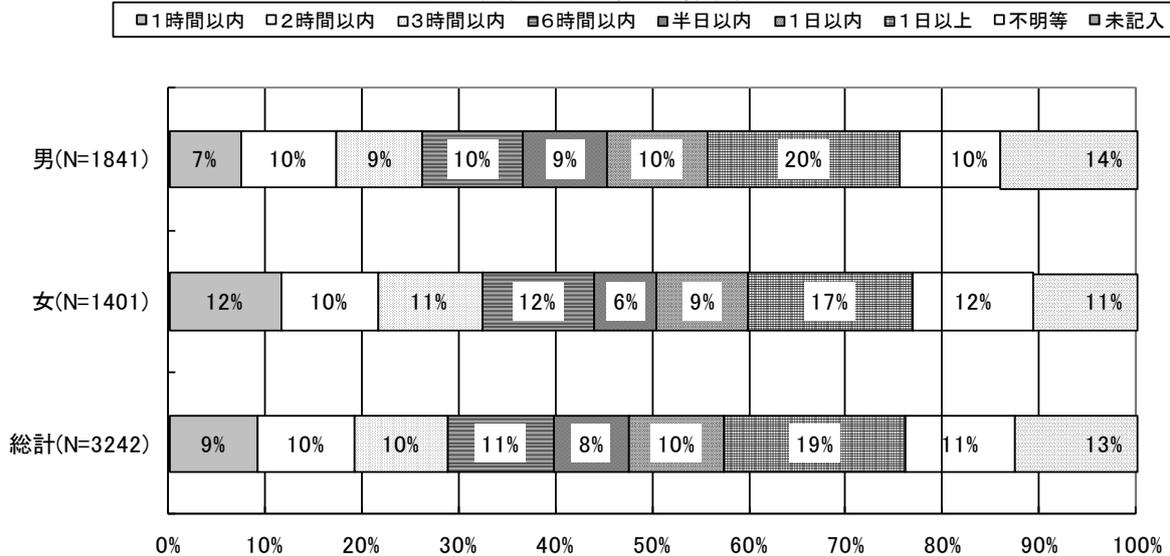
5 患者の受診状況

1) 受診までの経過時間

(1) 受診までの経過時間 (性別)

発症から3時間以内に受診している割合は、全体で29% (男26%、女32%)であった (図19)。

図19 受診までの経過時間(性別)

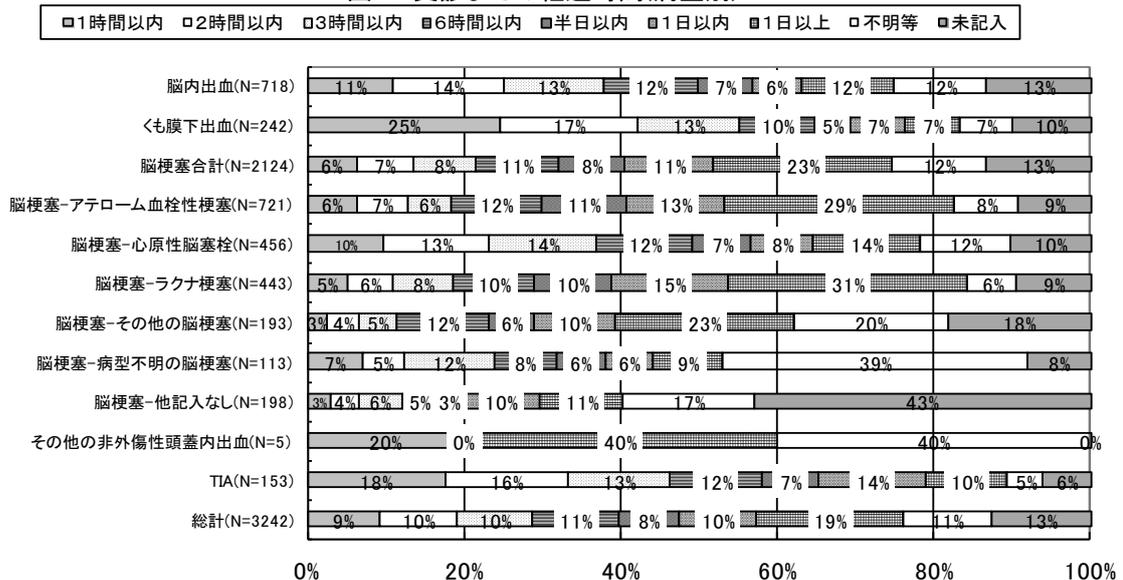


(2) 受診までの経過時間 (病型別)

3時間以内に受診する者の割合は、くも膜下出血で55%と高く、次いで脳内出血で38%であった。一方、脳梗塞合計*における3時間以内の受診は21%であり、他の病型に比べ発症からの経過時間が長い傾向がみられた (図20)。

*アテローム血栓性梗塞、心原性脳塞栓、ラクナ梗塞、その他の脳梗塞、病型不明の脳梗塞、他記入なしの合計

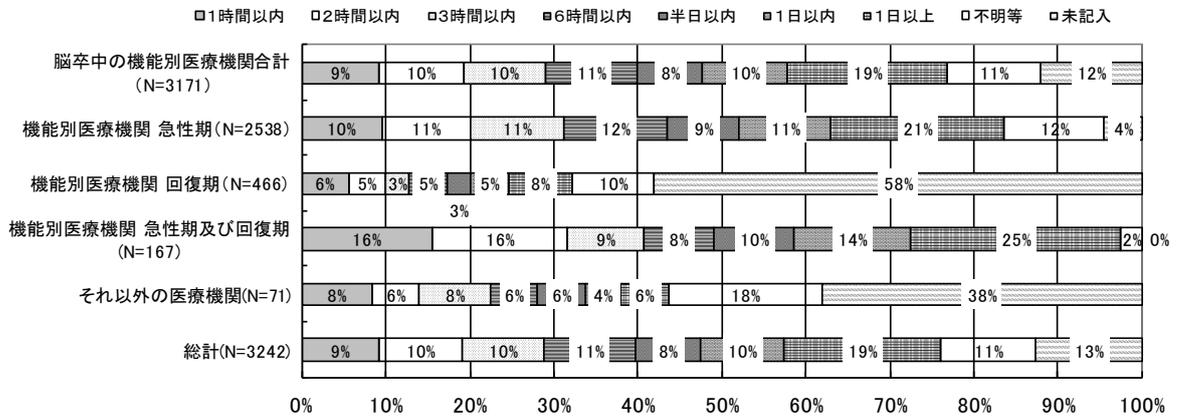
図20 受診までの経過時間(病型別)



(3) 受診までの経過時間（機能別医療機関別）

3 時間以内が脳卒中の機能別医療機関では 29%、それ以外の医療機関では 22%だった（図 21）。

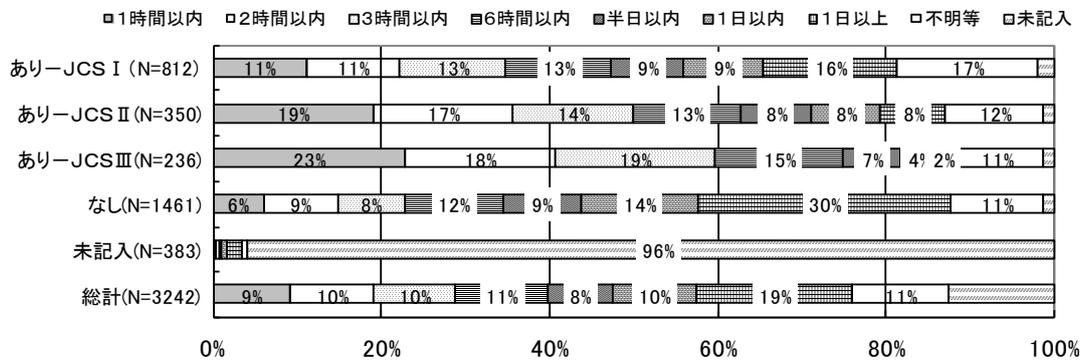
図21 発症から受診までの経過時間(機能別医療機関別)



(4) 受診までの経過時間（意識障害の程度別）

3 時間以内が、意識障害が重度である JCS-III（刺激しても覚醒しない状態）で 60%、次いで JCS-II（刺激すると覚醒する状態、刺激をやめると眠り込む状態）で 50%、JCS-I（刺激しないでも覚醒している状態）で 35%であり、重症度が高いほど受診までの時間は短かった。（図 22）

図22 発症から受診までの経過時間(意識障害の程度別)



2) 受診の手段

全体では「救急車（消防）」（44.6%）が最も多く、次いで「自家用車等」（38.6%）が多かった。

(1) 受診の手段（病型別）

脳出血及びくも膜下出血では「救急車（消防）」による受診が6割以上を占め、脳梗塞では「自家用車等」（46.6%）による受診が多かった。特にラクナ梗塞では64.3%、アテローム血栓性梗塞では52.4%が自家用車等で受診していた（表3）。

表3 受診の手段（病型別）

診断病型	登録数	救急車（消防）	救急車（他医療機関）	自家用車等	その他	未記入
脳出血	718	433（60.3%）	21（2.9%）	162（22.6%）	10（1.4%）	92（12.8%）
くも膜下出血	242	170（70.2%）	8（3.3%）	32（13.2%）	8（3.3%）	24（9.9%）
脳梗塞合計	2124	765（36.0%）	37（1.7%）	990（46.6%）	61（2.9%）	271（12.8%）
脳梗塞-アテローム血栓性梗塞	721	237（32.9%）	16（2.2%）	378（52.4%）	25（3.5%）	65（9.0%）
脳梗塞-心原性脳梗塞	456	255（55.9%）	5（1.1%）	139（30.5%）	15（3.3%）	42（9.2%）
脳梗塞-ラクナ梗塞	443	109（24.6%）	2（0.5%）	285（64.3%）	9（2.0%）	38（8.6%）
脳梗塞-その他の脳梗塞	193	70（36.3%）	6（3.1%）	77（39.9%）	5（2.6%）	35（18.1%）
脳梗塞-病型不明の脳梗塞	113	50（44.2%）	1（0.9%）	48（42.5%）	6（5.3%）	8（7.1%）
未記入	198	44（22.2%）	7（3.5%）	63（31.8%）	1（0.5%）	83（41.9%）
その他の非外傷性頭蓋内出血	5	1（20.0%）	（0.0%）	4（80.0%）	（0.0%）	（0.0%）
TIA	153	78（51.0%）	1（0.7%）	64（41.8%）	1（0.7%）	9（5.9%）
総計	3242	1447（44.6%）	67（2.1%）	1252（38.6%）	80（2.5%）	396（12.2%）

(2) 受診の手段（意識障害の程度別）

意識障害の程度が重度であるJCS-Ⅲでは86.9%が救急車と最も多く、軽度であるJCS-Iでは33.0%が自家用車で受診していた。（表4）

表4 受診の手段（意識障害の程度別）

意識障害	登録数	救急車（消防）	救急車（他医療機関）	自家用車等	その他	未記入
あり-JCS I	812	490（60.3%）	17（2.1%）	268（33.0%）	25（3.1%）	12（1.5%）
あり-JCS II	350	271（77.4%）	8（2.3%）	55（15.7%）	12（3.4%）	4（1.1%）
あり-JCS III	236	205（86.9%）	9（3.8%）	8（3.4%）	11（4.7%）	3（1.3%）
なし	1461	475（32.5%）	32（2.2%）	909（62.2%）	30（2.1%）	15（1.0%）
未記入	383	6（1.6%）	1（0.3%）	12（3.1%）	2（0.5%）	362（94.5%）
総計	3242	1447（44.6%）	67（2.1%）	1252（38.6%）	80（2.5%）	396（12.2%）

3) 機能別医療機関区分

脳卒中の機能別医療機関からの登録は3,171件（97.8%）、それ以外の医療機関は71件（2.2%）であった。病型別、検査別については表5、表6のとおりである。

表5 機能別医療機関別（病型別）

診断病型	脳卒中の機能別医療機関				それ以外の医療機関	登録
	脳卒中の機能別医療機関合計	急性期	回復期	急性期及び回復期		
脳内出血	706（98.3%）	576（80.2%）	94（13.1%）	36（5.0%）	12（1.7%）	718
くも膜下出血	239（98.8%）	211（87.2%）	22（9.1%）	6（2.5%）	3（1.2%）	242
脳梗塞合計	2076（97.7%）	1636（77.0%）	324（15.3%）	116（5.5%）	48（2.3%）	2124
脳梗塞-アテローム血栓性梗塞	717（99.4%）	584（81.0%）	85（11.8%）	48（6.7%）	4（0.6%）	721
脳梗塞-心原性脳梗塞	450（98.7%）	377（82.7%）	50（11.0%）	23（5.0%）	6（1.3%）	456
脳梗塞-ラクナ梗塞	438（98.9%）	372（84.0%）	30（6.8%）	36（8.1%）	5（1.1%）	443
脳梗塞-その他の脳梗塞	193（100.0%）	147（76.2%）	38（19.7%）	8（4.1%）	（0.0%）	193
脳梗塞-病型不明の脳梗塞	109（96.5%）	97（85.8%）	12（10.6%）	（0.0%）	4（3.5%）	113
脳梗塞-未記入	169（85.4%）	59（29.8%）	109（55.1%）	1（0.5%）	29（14.6%）	198
その他の非外傷性頭蓋内出血	5（100.0%）	4（80.0%）	（0.0%）	1（20.0%）	（0.0%）	5
TIA	145（94.8%）	111（72.5%）	26（17.0%）	8（5.2%）	8（5.2%）	153
総計	3171（97.8%）	2538（78.3%）	466（14.4%）	167（5.2%）	71（2.2%）	3242

表6 機能別医療機関別(診断に用いた検査別)

診断に用いた検査	脳卒中の機能別医療機関				それ以外の医療機関	登録数
	脳卒中の機能別医療機関合計	急性期	回復期	急性期及び回復期		
MRI	1564 (99.4%)	1415 (90.0%)	81 (5.1%)	68 (4.3%)	9 (0.6%)	1573
MRA	708 (99.9%)	648 (91.4%)	27 (3.8%)	33 (4.7%)	1 (0.1%)	709
CT	1676 (97.7%)	1417 (82.6%)	109 (6.4%)	150 (8.7%)	40 (2.3%)	1716
CTA	28 (93.3%)	27 (90.0%)	(0.0%)	1 (3.3%)	2 (6.7%)	30
血管撮影	123 (100.0%)	123 (100.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	123
髄液検査	13 (100.0%)	11 (84.6%)	1 (7.7%)	1 (7.7%)	(0.0%)	13
頸動脈エコー	250 (100.0%)	248 (99.2%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	(0.0%)	250
脳波	17 (100.0%)	16 (94.1%)	1 (5.9%)	(0.0%)	(0.0%)	17
心電図	546 (99.8%)	453 (82.8%)	53 (9.7%)	40 (7.3%)	1 (0.2%)	547
心エコー	185 (100.0%)	173 (93.5%)	8 (4.3%)	4 (2.2%)	(0.0%)	185
ホルター心電図	102 (100.0%)	96 (94.1%)	6 (5.9%)	(0.0%)	(0.0%)	102

4) 診断に用いた検査

(1) 診断に用いた検査 (病型別)

診断に用いた検査の状況 (複数回答) は表7及び表8のとおりであった。

表7 診断に用いた検査(病型別)

診断病型	登録数	MRI	MRA	CT	CTA	血管撮影	髄液検査
脳内出血	718	85 (11.8%)	49 (6.8%)	604 (84.1%)	2 (0.3%)	13 (1.8%)	3 (0.4%)
くも膜下出血	242	19 (7.9%)	21 (8.7%)	206 (85.1%)	20 (8.3%)	71 (29.3%)	6 (2.5%)
脳梗塞合計	2124	1364 (64.2%)	594 (28.0%)	840 (39.5%)	7 (0.3%)	37 (1.7%)	3 (0.1%)
脳梗塞-アテローム血栓性梗塞	721	523 (72.5%)	274 (38.0%)	291 (40.4%)	5 (0.7%)	20 (2.8%)	1 (0.1%)
脳梗塞-心原性脳梗塞	456	293 (64.3%)	129 (28.3%)	211 (46.3%)	(0.0%)	(0.0%)	1 (0.2%)
脳梗塞-ラクナ梗塞	443	320 (72.2%)	111 (25.1%)	155 (35.0%)	(0.0%)	3 (0.7%)	(0.0%)
脳梗塞-その他の脳梗塞	193	113 (58.5%)	55 (28.5%)	68 (35.2%)	(0.0%)	12 (6.2%)	(0.0%)
脳梗塞-病型不明の脳梗塞	113	48 (42.5%)	17 (15.0%)	61 (54.0%)	1 (0.9%)	2 (1.8%)	1 (0.9%)
脳梗塞-未記入	198	67 (33.8%)	8 (4.0%)	54 (27.3%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他の非外傷性頭蓋内出血	5	3 (60.0%)	2 (40.0%)	4 (80.0%)	(0.0%)	1 (20.0%)	(0.0%)
TIA	153	102 (66.7%)	43 (28.1%)	62 (40.5%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)
総計	3242	1573 (48.5%)	709 (21.9%)	1716 (52.9%)	30 (0.9%)	123 (3.8%)	13 (0.4%)

診断病型	登録数	頸動脈エコー	脳波	心電図	心エコー	ホルター心電図
脳内出血	718	14 (1.9%)	(0.0%)	107 (14.9%)	2 (0.3%)	(0.0%)
くも膜下出血	242	(0.0%)	(0.0%)	72 (29.8%)	(0.0%)	(0.0%)
脳梗塞合計	2124	214 (10.1%)	17 (0.8%)	343 (16.1%)	175 (8.2%)	98 (4.6%)
脳梗塞-アテローム血栓性梗塞	721	103 (14.3%)	9 (1.2%)	114 (15.8%)	62 (8.6%)	41 (5.7%)
脳梗塞-心原性脳梗塞	456	56 (12.3%)	3 (0.7%)	124 (27.2%)	57 (12.5%)	30 (6.6%)
脳梗塞-ラクナ梗塞	443	20 (4.5%)	1 (0.2%)	35 (7.9%)	12 (2.7%)	6 (1.4%)
脳梗塞-その他の脳梗塞	193	26 (13.5%)	2 (1.0%)	28 (14.5%)	27 (14.0%)	12 (6.2%)
脳梗塞-病型不明の脳梗塞	113	5 (4.4%)	(0.0%)	8 (7.1%)	5 (4.4%)	3 (2.7%)
脳梗塞-未記入	198	4 (2.0%)	2 (1.0%)	34 (17.2%)	12 (6.1%)	6 (3.0%)
その他の非外傷性頭蓋内出血	5	1 (20.0%)	(0.0%)	1 (20.0%)	(0.0%)	(0.0%)
TIA	153	21 (13.7%)	(0.0%)	24 (15.7%)	8 (5.2%)	4 (2.6%)
総計	3242	250 (7.7%)	17 (0.5%)	547 (16.9%)	185 (5.7%)	102 (3.1%)

表8 診断に用いた検査(意識障害の程度別)

意識障害	登録数	MRI	MRA	CT	CTA	血管撮影	髄液検査
あり-JCS I	812	420 (51.7%)	191 (23.5%)	499 (61.5%)	9 (1.1%)	23 (2.8%)	1 (0.1%)
あり-JCS II	350	105 (30.0%)	47 (13.4%)	291 (83.1%)	7 (2.0%)	29 (8.3%)	2 (0.6%)
あり-JCS III	236	38 (16.1%)	20 (8.5%)	202 (85.6%)	1 (0.4%)	14 (5.9%)	6 (2.5%)
なし	1461	1003 (68.7%)	449 (30.7%)	717 (49.1%)	13 (0.9%)	57 (3.9%)	4 (0.3%)
未記入	383	7 (1.8%)	2 (0.5%)	7 (1.8%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
総計	3242	1573 (48.5%)	709 (21.9%)	1716 (52.9%)	30 (0.9%)	123 (3.8%)	13 (0.4%)

意識障害	登録数	頸動脈エコー	脳波	心電図	心エコー	ホルター心電図
あり-JCS I	812	49 (6.0%)	7 (0.9%)	151 (18.6%)	40 (4.9%)	24 (3.0%)
あり-JCS II	350	11 (3.1%)	1 (0.3%)	56 (16.0%)	9 (2.6%)	6 (1.7%)
あり-JCS III	236	8 (3.4%)	(0.0%)	59 (25.0%)	8 (3.4%)	4 (1.7%)
なし	1461	181 (12.4%)	9 (0.6%)	278 (19.0%)	127 (8.7%)	67 (4.6%)
未記入	383	1 (0.3%)	(0.0%)	3 (0.8%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)
総計	3242	250 (7.7%)	17 (0.5%)	547 (16.9%)	185 (5.7%)	102 (3.1%)

5) リハビリテーション

(1) 実施状況

リハビリテーション「実施あり」の割合は全体の 71.2%であった。病型別にみると、アテローム血栓性梗塞で 82.5%と最も実施割合が高かった（表 9）。

意識障害の程度別にみた実施状況は表 10 のとおりであった。併せて、理学療法・作業療法・言語療法の各種類別にみた状況（複数回答）を表 11 に示す。

表9 リハビリの実施状況(病型別)

診断病型	登録数	実施	未実施	不明	未記入	実施割合
脳内出血	718	534	164	1	19	74.4%
くも膜下出血	242	129	111		2	53.3%
脳梗塞合計	2124	1593	391	11	129	75.0%
脳梗塞-アテローム血栓性梗塞	721	595	107	3	16	82.5%
脳梗塞-心原性脳梗塞	456	350	90		16	76.8%
脳梗塞-ラクナ梗塞	443	341	75	1	26	77.0%
脳梗塞-その他の脳梗塞	193	125	48	3	17	64.8%
脳梗塞-病型不明の脳梗塞	113	65	39	2	7	57.5%
脳梗塞-未記入	198	117	32	2	47	59.1%
その他の非外傷性頭蓋内出血	5	3	2			60.0%
TIA	153	48	97	1	7	31.4%
総計	3242	2307	765	13	157	71.2%

表10 リハビリの実施状況(意識障害の程度別)

意識障害	登録数	実施	未実施	不明	未記入	実施割合
あり-JCS I	812	647	156	5	4	79.7%
あり-JCS II	350	257	90		3	73.4%
あり-JCS III	236	82	152	1	1	34.7%
なし	1461	1094	356	7	4	74.9%
未記入	383	227	11		145	59.3%
総計	3242	2307	765	13	157	71.2%

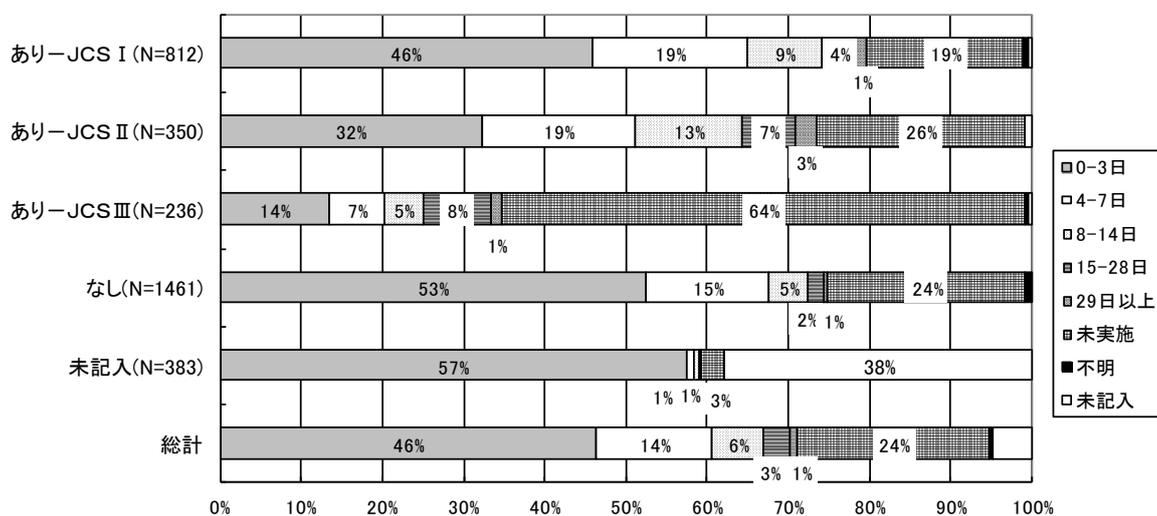
表11 リハビリの種類別実施状況(病型別)

診断病型	登録数	理学療法	作業療法	言語療法
脳内出血	718	516 (71.9%)	433 (60.3%)	286 (39.8%)
くも膜下出血	242	128 (52.9%)	97 (40.1%)	53 (21.9%)
脳梗塞合計	2124	1512 (71.2%)	1181 (55.6%)	748 (35.2%)
脳梗塞-アテローム血栓性梗塞	721	564 (78.2%)	485 (67.3%)	320 (44.4%)
脳梗塞-心原性脳梗塞	456	332 (72.8%)	264 (57.9%)	199 (43.6%)
脳梗塞-ラクナ梗塞	443	318 (71.8%)	256 (57.8%)	111 (25.1%)
脳梗塞-その他の脳梗塞	193	119 (61.7%)	89 (46.1%)	57 (29.5%)
脳梗塞-病型不明の脳梗塞	113	62 (54.9%)	35 (31.0%)	23 (20.4%)
脳梗塞-未記入	198	117 (59.1%)	52 (26.3%)	38 (19.2%)
その他の非外傷性頭蓋内出血	5	3 (60.0%)	2 (40.0%)	1 (20.0%)
TIA	153	45 (29.4%)	27 (17.6%)	10 (6.5%)
総計	3242	2204 (68.0%)	1740 (53.7%)	1098 (33.9%)

(2) リハビリテーション開始までの日数

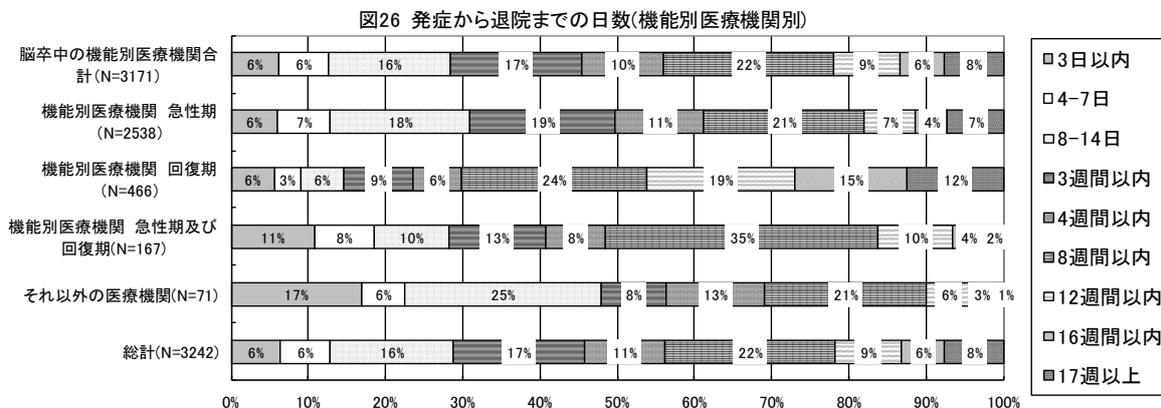
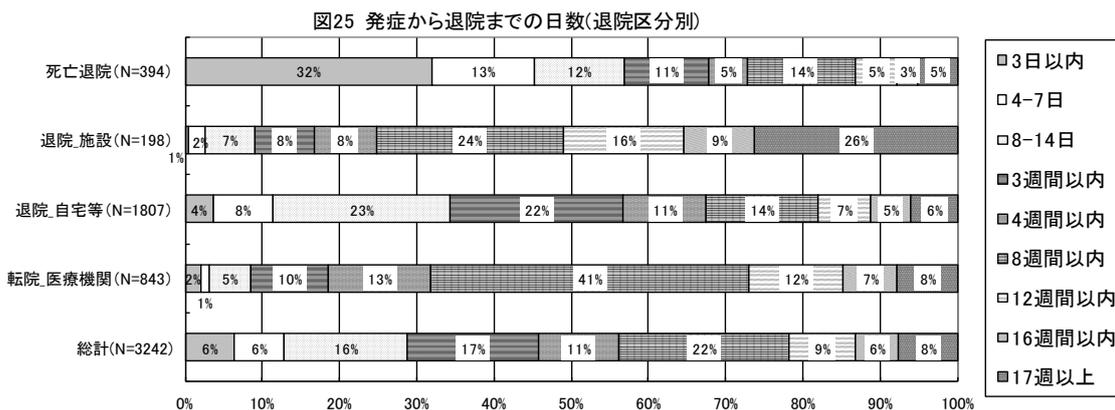
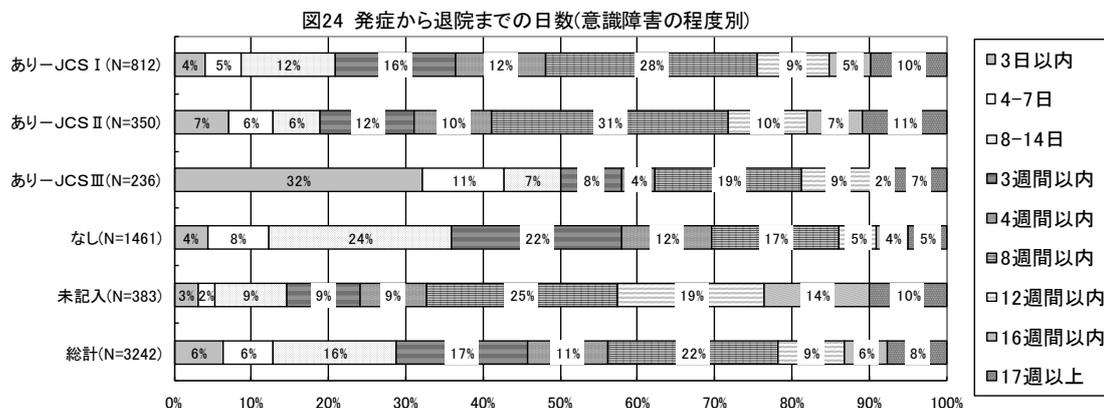
リハビリテーションを実施した2,307件中、推定発症日から3日以内のリハビリテーション開始は46%であった。意識障害の有無別にみると、3日以内の開始は「意識障害なし」の群で53%を占めた。また、「意識障害あり」のうち最も重度であるJCSⅢの群でも、14%で3日以内にリハビリテーションが開始されていた(図23)。

図23 リハビリテーション開始までの日数(意識障害の程度別)



6) 発症から退院までの日数

発症から14日以内の退院が全体の28%を占めた。意識障害の有無別にみると、「意識障害なし」では発症から8~14日が最も多く、「意識障害あり」のうちJCS I及びJCS IIの群では発症から8週間以内が最も多かった。一方、JCS IIIの群においては、推定発症日から3日以内の退院（死亡退院75件、他医療機関への転院1件）が32%を占めた（図24）。退院区分別では図25、機能別医療機関別では図26のとおりであった。



7) 退院後の措置

退院後の患者措置の状況は図 27 のとおりであった。自宅への退院は全体の 56%を占め、次いで医療機関への転院が 26%であった。病型別にみると、自宅への退院率が高かったのは TIA (94%)、ラクナ梗塞 (75%) であった。

自宅への退院率について、機能別医療機関別では、回復期の機能別医療機関が 65%と多かった (図 28)。

図27 退院後の患者措置(病型別)

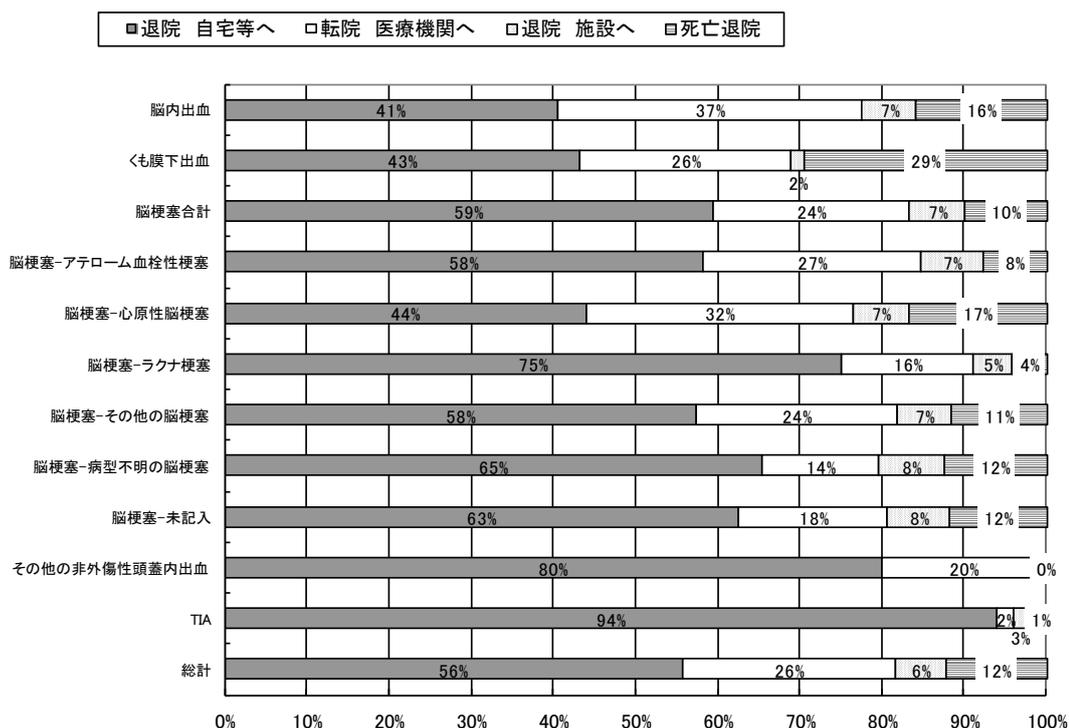
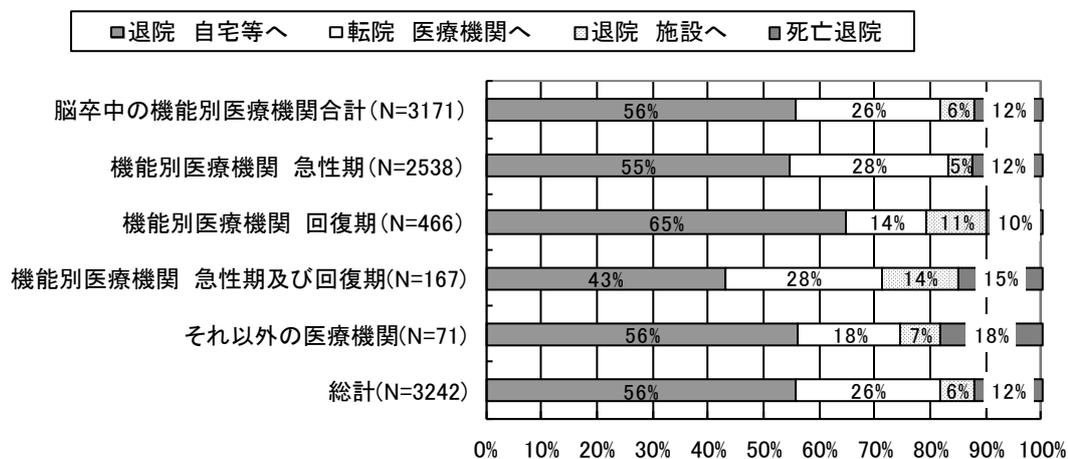


図28 退院後の患者措置(機能別医療機関別)



6. 発症時合併症の状況（性年齢別）

発症時の合併症（高血圧、糖尿病、脂質異常症、心房細動）の状況は図 29～32 のとおりであった。

図29 発症時の合併症(高血圧あり)

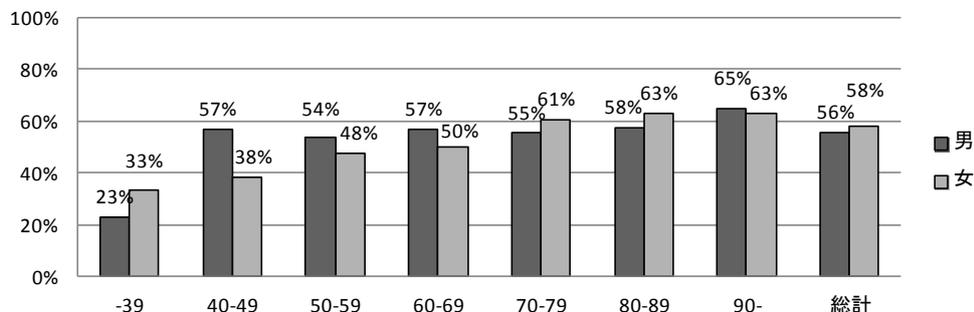


図30 発症時の合併症(糖尿病あり)

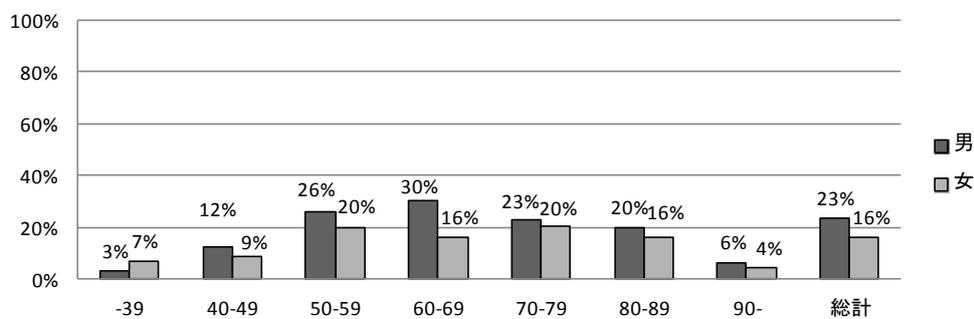


図31 発症時の合併症(脂質異常あり)

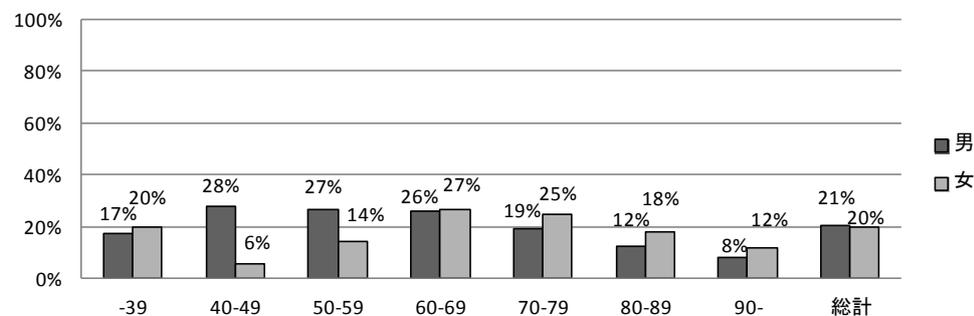
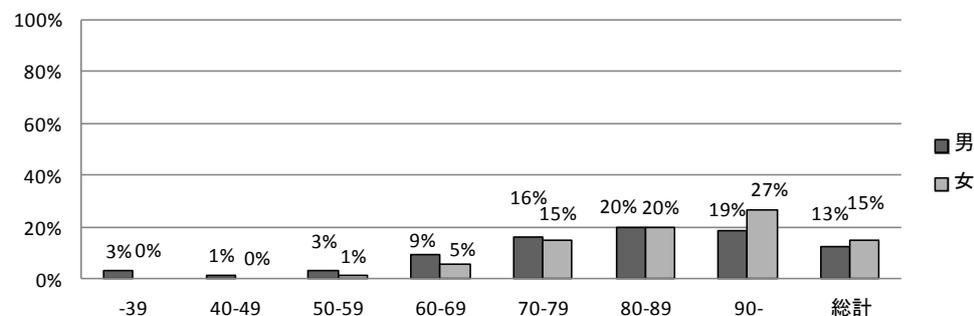


図32 発症時の合併症(心房細動あり)



7. 生活習慣等の状況

1) 喫煙習慣

発症時の喫煙習慣の状況は、「発症まで喫煙あり」が21%（男31%、女6%）、「過去に喫煙あり」が21%（男24%、女4%）であった（図33～34）。

病型別の喫煙習慣の状況は図35のとおりであった。

図33 喫煙の状況（発症まで喫煙あり）

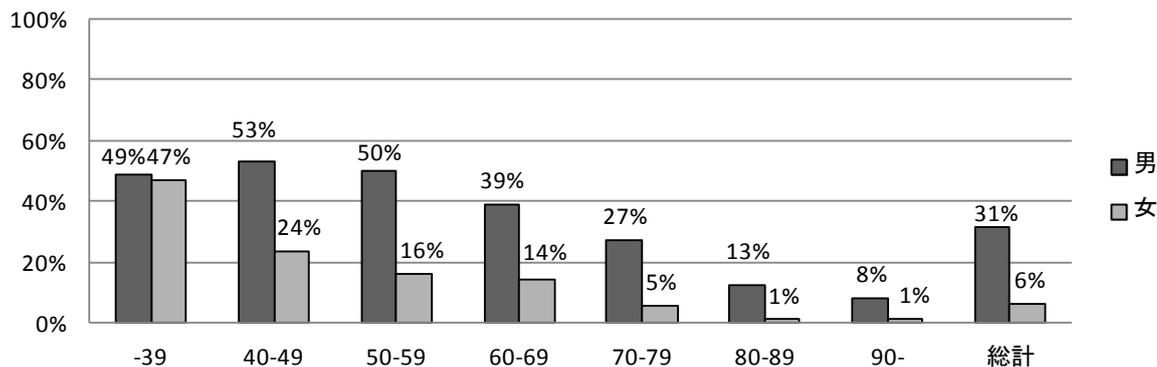


図34 喫煙の状況（過去に喫煙あり）

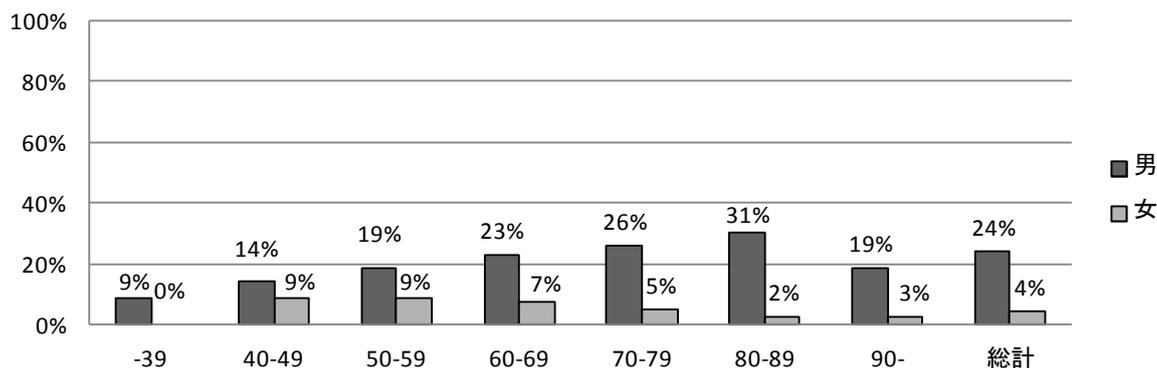
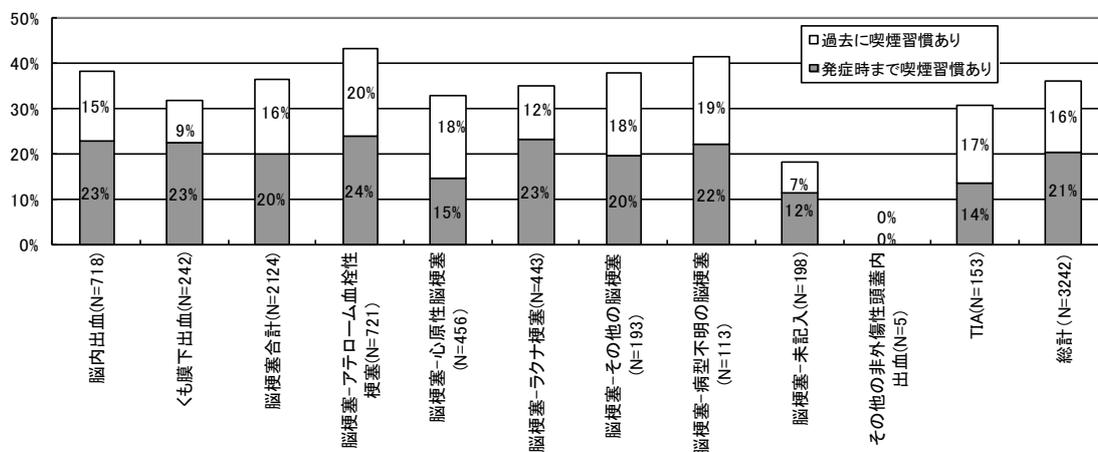


図35 発症時の喫煙習慣(病型別)



2) 飲酒習慣

発症時の飲酒習慣の状況は、「毎日飲酒」が23%（男35%、女7%）、「機会飲酒」は12%（男15%、女7%）であった（図36・37）。

病型別の飲酒習慣の状況は図38のとおりであった。

図36 飲酒の状況(毎日飲酒あり)

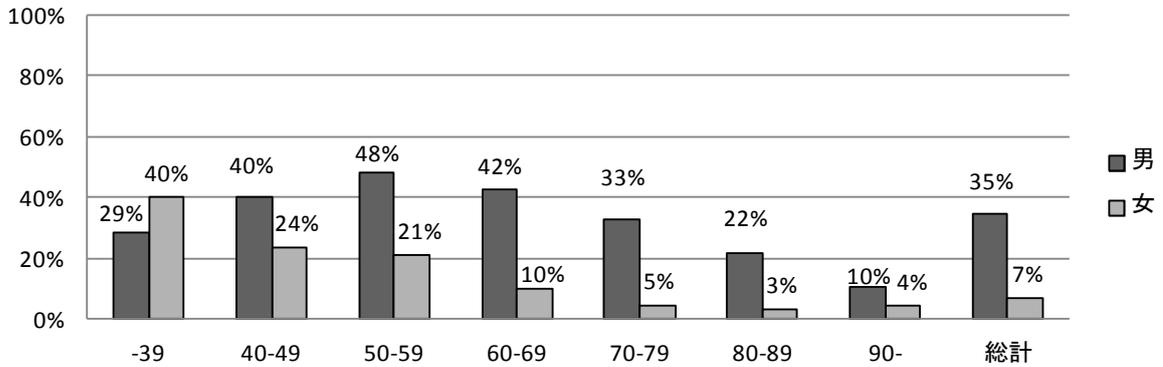


図37 飲酒の状況(機会飲酒あり)

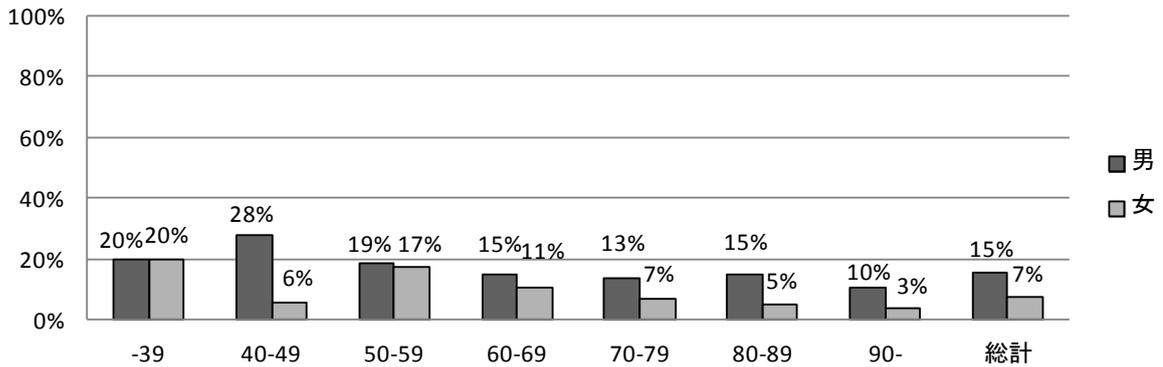
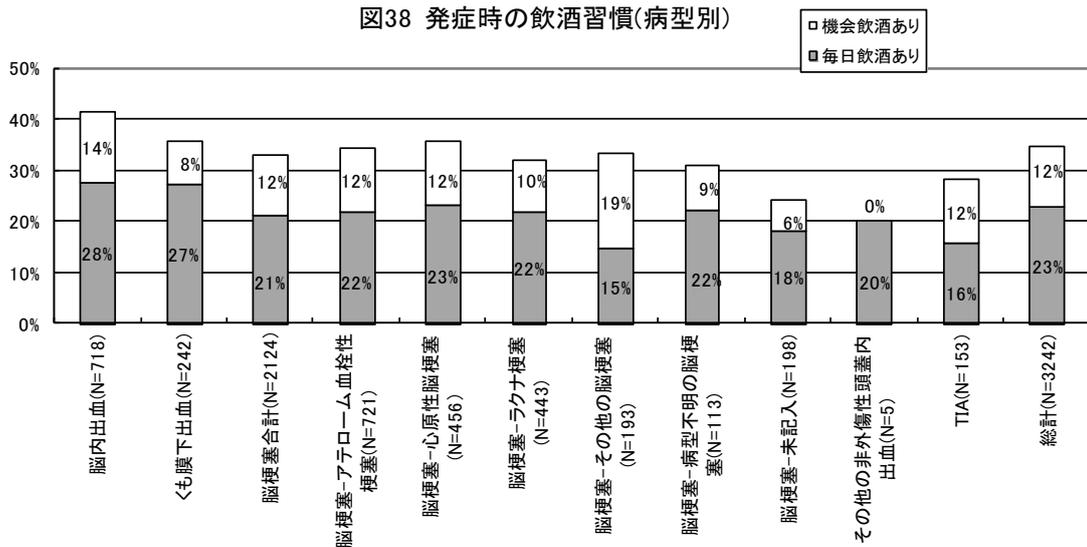


図38 発症時の飲酒習慣(病型別)



3) 肥満

BMI25.0以上及び肥満ありの者の割合は22%（男24%、女19%）であった（図39）。
病型別の肥満の状況は図40のとおりであった。

図39 肥満の状況(BMI25.0以上及び肥満)

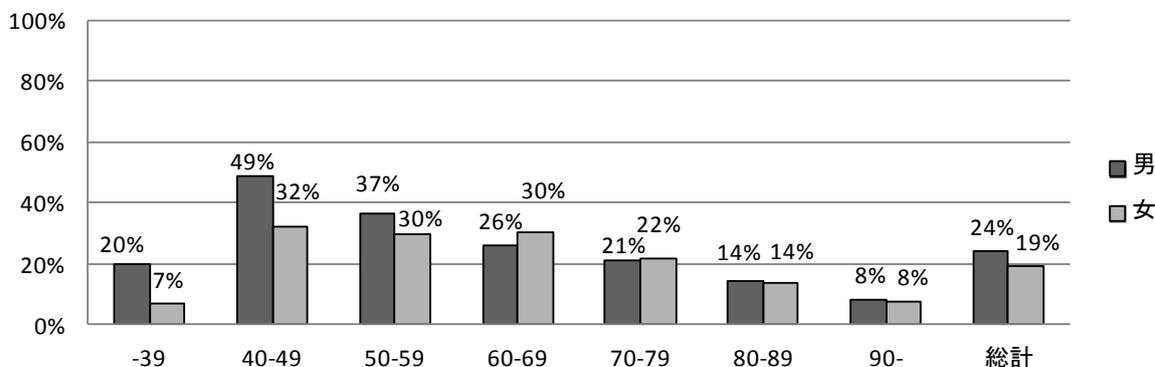


図40 肥満の状況(病型別)

